

住民のくらしの今とこれから
本来の自治体の
役割を考える

8 第18回
31 おおさか自治体学校

8月31日(日) 10:00~16:30
住まい情報センター 3階ホール

資料代
1,000円

国や橋下維新による地方自治空洞化、教育・子育て・福祉・介護など住民生活きりすて政策の強行、防災や災害など安全・安心の街づくりなど、大阪府や大阪市・市町村が果たすべき役割が問われています。

大阪自治体問題研究所は、大阪再生プラン研究など各種研究や、地域の自治体学校の開催などで、大阪の再生をめざす取り組みをすすめてきました。第18回おおさか自治体学校は、これらの成果をふまえ、進行する大阪府市改革の現状や、あるべき地方自治体の方向性について、語り合います。多くの皆さまのご参加をお願い致します。

スケジュール

●10:00~ 開会

基調講演 大阪から考える都市政策の課題と展望

特別報告 ①すすむ自治体の空洞化
②中央区自治体学校からの報告
③カジノで経済成長はありえない
《昼食休憩》

パネルディスカッション

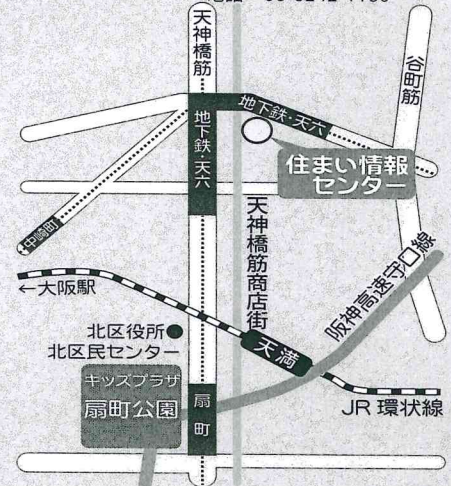
- コーディネーター
- 大阪の教育のいま?
- 大阪の保育所のいま
- 大阪の福祉・介護のいま
- 大阪の防災・まちづくり
- 会場発言

(敬称略)

森裕之立命館大学教授
中島早登司 (大阪自治労連)
藤原 一郎 (中央区学校長)
桜田 照雄 (阪南大学教授)

中山徹奈良女子大学教授
大阪教職員組合
大阪保育運動連絡会
大阪社会保障推進協議会
大阪自治体労働組合総連合

住まい情報センター
電話 06-6242-1160



申込先 大阪自治体問題研究所

☎06-6534-7220 fax06-6354-7228

下記申込書に記入のうえ、FAXでお申し込みください

第18回おおさか自治体学校申込書

氏名 _____

団体名 _____

連絡先 _____